



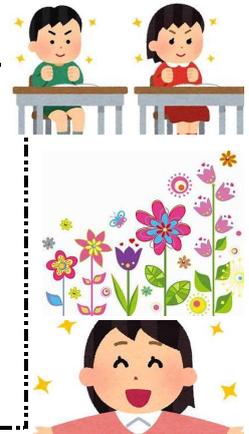
あいさつと言葉遣いを大切に

朝の登校時や廊下ですれ違った時など、子供たちが元気に笑顔で「おはようございます」とあいさつをします。時々、目を合わせなかったり、あいさつの声が小さかったりということもありますが、自分から元気にあいさつをすることができる子が多く、とても嬉しく思っています。

あいさつはもちろんなのですが、励ましの言葉やほめ言葉などは、人を元気にしたり笑顔にしたりすることができます。御家庭においてのあいさつ、登校中や下校中における地域の方々へのあいさつはいかがでしょう？ 詩をひとつ紹介します。

一秒の言葉 (小泉吉宏)

「はじめまして」	この一秒ほどの短い言葉に	一生のときめきを感じることがある
「ありがとう」	この一秒ほどの短い言葉に	人の優しさを知ることがある
「がんばって」	この一秒ほどの短い言葉で	勇気がよみがえってくることがある
「おめでとう」	この一秒ほどの短い言葉で	幸せにあふれることがある
「ごめんなさい」	この一秒ほどの短い言葉に	人の弱さを見ることがある
「さようなら」	この一秒ほどの短い言葉が	一生の別れになることがある



あいさつの他にも一秒ほどの短い言葉で、相手を思いやったり、笑顔にしたりできる言葉はたくさんあります。言葉を大切に、自分が言われたら嬉しい言葉をたくさん使うようにしたいですね。

自転車点検・交通安全教室(5月9日)

朝から自転車を運んでくださった保護者にはお礼を申し上げます。31台の自転車が運動場に並べられ、長橋自転車・内藤自転車様から各種点検をしていただきました。最近の自転車はよく整備されているという話を聞きましたが、乗る前にいつも点検をし、ヘルメットを着用し、安全に乗っていただきたいと思います。



午後の交通安全教室で、1~3年生は、南島原市交通安全協会の指導員の方から、まず、道路の歩き方、横断歩道の渡り方の説明を受けました。その後、運動場や実際の横断歩道で練習を重ねました。話しながらの歩行、石を蹴りながら、ふざけながら歩くと、つい白線の外を歩くので大変危険であると確認されました。

また、4~6年生で自転車持参の児童は、実際、自転車の運転を行いました。前後左右の確認をしながらの運転は多少技術を要しました。

自転車を大切にするために、「交通ルールを守る。命を大切にする。」ということを確認されました。



代表委員会(5月1日実施)から

「みんな仲良しの堂崎小学校にしよう」という議題で代表委員会が行われました。各学級で事前に話し合い、学級の代表者が出席するわけですが、「工夫した取り組みで、みんながもっと仲良くすごせるようにしたいから」という提案理由を踏まえて話し合ったことで、より深まりのある話し合いになりました。

どんな取り組みをしたらいいか。次のとおり、まとめました。

- ・たてわり班あそび
- ・進んで明るいあいさつ
- ・先生や困っている人の手伝いをする など

また、「高学年(5・6年生)で行う。」(学校のリーダーである6年生が行動するところを学べるから。6年生は、たてわり遊びを考えているから。)など、より深く話し合うことができたと思います。 実践のみです。



たてわり遊び(5月8日)

「こおりおに、ふえおに、だるまさんがころんだ、ドーンじゃんけん、だるまさんの一日」いずれも6年生が考えた遊び内容です。どの遊びも1年生から6年生まで楽しく、仲良く遊んでいました。工夫された遊びの中で、「だるまさんの一日」を紹介します。「だるまさんが転んだ・だるまさんが昼寝した・だるまさんが……」声をかけると、つい答えてしまう子供たち。「あっ、起きている！」思わず笑いが聞こえてきます。



【だるまさんの一日】



【ハンカチ落とし】



【ドーン・じゃんけん】



【だるまさんが転んだ】



【昼休みの異学年遊びより】

広報資料を安心メール配信しています

長崎県教育庁働きがい推進室より、「ペーパーティーチャーセミナー」(学校で働いてみませんか)の資料配布の依頼がありましたので、安心メールにて、添付配信しております。

教員免許をお持ちの方や、興味のあられる方がお近くにいらっしゃいましたら、QRコードからアクセスされてください。

